



さいたま市議会議員（1期目）  
新人の目、市民の目線を大切に！

佐伯かずみ

市議会レポート（活動報告）NO.15



元気なチームさいたま市を目指します！

コロナ禍でいろいろな問題の本質が露呈したと感じます。佐伯加寿美は、身近な問題からしっかりと取り組んでまいります。

## 9月議会報告！ ～令和元年度の決算審議～

市長提出議案 31 件を審議。今議会では決算審議も行いましたので、45日間と長い会期。佐伯加寿美はこの9月議会で一般質問に登壇、その他文教委員会、決算委員会にも臨みました。



### ① コロナ禍での自殺対策について

過去日本で1番自殺者が多かったのはリーマンショックのとき。市のこころの電話相談では相談がこの3か月、昨年1.3倍に急増しました。自殺者の7割が男性で40-50代。コロナ禍で、これから自殺者が増えることを危惧し、ターゲットを絞った対策と若者に向けたSNSでの相談窓口の開設が急務だと訴えました。

### ② さいたま市のテレワーク推進について

テレワークは、コロナ禍で人数を分散させること、災害時の業務継続にも必要です。さらに導入が進めば育児、介護や病気を抱えながらも働き続けることができるようになります。市のテレワーク導入拡大がスピード感をもって推進していくこと、そのために管理職が率先して導入することや意識改革について問いました。

### ③ 公民館のWi-Fi設置と双方向アプリのアカウントを市で取得について

ウィズコロナ・アフターコロナの社会では、オンライン講座が直接対面して行われている従来の講座とともに重要になります。公民館は、来館しなくても、障がいがあっても、子育て中でも、通勤途中でも、オンラインで人と人がつながれるようになります。公民館を利用する人の幅も層も広げるチャンスです。これからの公民館は「発信のキーステーション」！大人の学びの保証として、講座や情報発信のツールとしてWi-Fiの設置と双方向アプリの有料アカウントの取得を要望しました。

### ④ 介護離職を防ぐ

コロナは介護をしている方の仕事や生活を直撃しました。使いやすい介護休暇を独自で検討し、経験豊富で有能な職員の介護離職を減らすことは市民サービス満足度の向上につながります。

## Q:令和元年度決算概況はどうだったのでしょうか。

A:歳入歳出決算規模は過去最大。歳入は、市税収入が 3.3%増。歳出では、義務的経費のうち、幼保無償化に伴う運営経費、保育施設の充実、自立支援給付等の福祉や医療など、扶助費の歳出が増えましたが、令和元年度、一般会計は実質収支額、単年度収支額とも黒字となりました。財政健全化比率も良好と出ています。

## Q:来年以降、新型コロナウイルス感染症による経済の落ち込みとコロナ対策の経費がかかるので市の財政が心配です。

A:いわゆる貯金と言われている財政調整基金が、令和元年度は約 227 億 4800 万円ほどありましたが、令和 2 年度は 85 億 7600 万円に大幅に減る見込みです。また市税収入も、令和 2 年度当初予算に比べて 40 億円減る見込みです。事業のスクラップ&ビルドをすすめて、With コロナ・After コロナのさいたま市の本当に必要なところに必要な予算をつけ、無駄な部分は削減していく必要があります。これからもしっかりとした議論と慎重な審議を行っていきます。

### がんばろうさいたま商品券♪ ～プレミアム商品券～

**12,000円分が10,000円で購入できます。**WEB サイトまたはハガキにより応募を受け付け、応募者多数の場合は抽選により購入者決定。60万冊(一人5冊まで)

応募期間は令和 2 年 10 月 12 日(月)～11 月 10 日(火)予定

問合せ:0570-070-112

詳細は HP もしくは 11 月号の市報をご覧ください。

### ◎佐伯かずみに教えてください。

あなたのお困りごとや心配事、モヤモヤ、市政の疑問点などをお聞かせください。

調べて参ります！

市の情報や私の活動も流しています。



下の QR コードからぜひお友達登録してくださいね。



新型コロナウイルス相談窓口	
風邪の症状が続いて心配な時	TEL 048-782-5225 月～土 9:00～17:00
陽性者と接触が疑われる場合	帰国者接触者相談センター TEL 048-840-2220 FAX 048-840-2230 毎日 8:30～17:15
妊婦さん	※土・日休日も相談を受け付け
基礎疾患のある方	
お子さんの場合	かかりつけの小児科医療機関、帰国者・接触者相談センターへ電話でご相談ください。
夜間の場合	新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター TEL 0570-783-770

### 佐伯かずみプロフィール

実践女子学園中高校、成蹊大学卒。防災士。

早稲田大学スポーツ科学部非常勤講師。

趣味:インディアカというレクリエーションスポーツ

転勤族の妻として息子 2 人(芝川小・第二東中卒)を育てる。大宮在住 29 年。みたらし団子とおせんべいが好き！大宮は第二の故郷。

佐伯 かずみ



で検索